FUREAINO MACHIZUKURI

滴翠会会報

2015 月刊　7月号　第295号

平成3年1月創刊

社会福祉法人 滴翠会

滴翠苑のレクリエーション大会

第9回 養護老人ホーム 滴翠苑レクリエーション大会

6月11日、養護老人ホーム滴翠苑でレクリエーション大会が開催され、滴翠苑36名　慈翠館10名　明翠苑と華翠会館5名　計51名の利用者が参加しました。

歩行力が低下し、転倒注意が必要な方や車イス使用の方にも楽しんでもらえるように、五種目の内三種目はイスに座って出来るようにしました。

「魚つりゲーム」では、一尾一尾に難度別に点数を変えたので、点数の高い魚をつりあげようとし、ゲームが盛り上がりました。「ピンポン玉リレー」では、横一列に11名がイスに座り受皿にピンポン玉を乗せ、隣りの人に移していき、往復のタイムを競います。皆さんピンポン玉を落さない様に慎重に隣りの人に渡して行きます。その緊張感が見ている人にも伝わってきます。又、他のゲームでは車イスから立ち上り職員に支えてもらいながらがんばっている姿を見る事が出来ました。

今後のレクリエーションの在り方に生かしていきたいと思います。

●養護老人ホーム
滴翠苑（てきすいえん）だより

かすみがうら市横堀四五一―五
TEL　〇二九九―五九―三六三一

バラ園の散策

遠　足

6月2日、利用者19名が遠足で、つくば市内のバラ園見学と観劇に出かけました。

今年は5月に夏日が続いた事もあり、バラの花はすでに見頃を過ぎまばらでした。それでも暖かい日差しの中30分のバラ園散策を楽しみました。

観劇会場で食事と買物をして、皆さんお待ちかねのお芝居と舞踊を観劇しました。特に、舞踊では、テンポ良く場面が変わり、合いの手を入れる利用者もいました。座長さんもわざわざ目の前まで来て踊りを披露してくれたので皆さんとても感激していました。フィナーレでは皆さんの手拍子で大変盛り上りました。役者さんとの別れ際には握手をして何度も「又来るよ」と声をかけていました。

久しぶりの遠足は大変満足された様子でした。

総合防災訓練

6月5日、消防署立ち会いのもと総合防災訓練を実施しました。防災訓練は毎月行われていますが、年に二回消防署立ち会いのもと行われています。今回は、夜間火災が発生した時を想定して、通報訓練・避難訓練を行いました。苑庭では、三角バケツや消火器を使った消火訓練が行われました。

訓練終了後消防署の方からの総評で指摘を幾つか受けました。

①火災が起きた時は、利用者の混乱を防ぐため、早めに放送等で状況を伝え避難の指示を出す。

②出火場所の確認の際は、消火器を持参して確認に行く。（消火器を取りに行く二度手間を省き、火元が小さい内に消火出来る為）

③電気・油火災の時は、水で消さず消火器を使用する。

傾聴ボランティア

傾聴ボランティア7名の方が来苑し毛糸玉人形を教えていただきました。毛糸を厚紙に百回ほど巻き、少しづつ丸くなる様にカットしていきます。最後に、モールで目と口をつけました。オレンジ・黄・赤などのカラフルな毛糸を使い、出来上った物はそれぞれ個性があり、表情が異なり、面白い物が仕上がりました。「毛糸を丸くカットするのが難しかった」「小さい頃、マフラーや手袋に毛糸玉を作った事があり何十年ぶりに子供の頃を思い出し、懐かしかった」と話してくれました。

20名の利用者が参加し、皆さん最後までニコニコ顔で作っていたのが印象的でした。

作品は11月の文化祭に展示される予定です。

毛玉人形作成

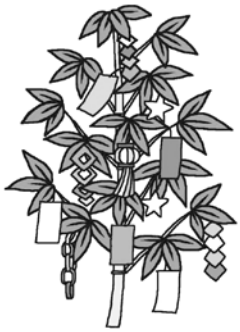
④自動通報装置が作動せず一分以上待っても返信がない時は、直接一一九番へ連絡する。

と指摘を受けました。そして何よりも火事を防ぐことが大事で、普段から努力するようにとの事です。

今後も、職員一同火災には十分注意して、また日々の訓練を忘れず身につけていきたいと思います。

✻7月の行事

七夕まつり　7月2日
ショッピング　7月9日
歩け歩け大会・お誕生会　7月28日



●救護施設

慈翠舘だより

石岡市半の木一一一四六一
TEL〇二九九―二四―二八七一

吉田施設長退職

新任施設長挨拶

救護施設慈翠舘
施設長　磯島　馨

この度、特別養護老人ホーム明翠苑より7月16日付をもって救護施設慈翠舘施設長に就任いたしました。明翠苑在任中は、多大なるご指導ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

私は平成16年4月まで約26年間救護施設慈翠舘で勤務しており、この度11年ぶりに戻ることとなりました。当時の救護施設は自立支援といっても、社会復帰などほとんど考えられない生活保護者の最後の砦といわれておりました。

社会福祉法人滴翠会に勤めて今年で38年目を迎えます。その間福祉理念として常に「気配り・思いやり・優しさ」をもってやってまいりました。何らかの障害をもち就労できない方々が生活をしている救護施設においてもこの倫理観をもって全力で支援していく所存でおります。

施設長という重責のなか、理事長が日頃から申しております「緊張感と不安感、期待感」をもって、質の高い支援が出来るよう尽力してまいります。

これからも暖かいご支援、ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

退職のご挨拶

救護施設慈翠舘
前施設長　吉田和博

私が慈翠舘の施設長として着任したのは平成16年4月ですので11年間が経ちました。救護施設、生活保護について何もわからないままのスタートでした。滴翠会の入職・養護老人ホーム滴翠苑時代を含めると39年間になります。

在職中は、唯々利用者の皆様の声に耳を傾け少しでも過ごしやすい生活環境の確保に気持ちを注いで参りました。皆様に温かいご支援とお引き立てをいただき、大過なく責務を全うすることが出来ました。

ここにあらためて皆様に深く感謝申し上げます。

今後とも引き続き滴翠会並びに慈翠舘へのご支援をお願い申し上げます。

消　火　訓　練

合同総合防災訓練

6月18日、消防署と防災業者の立会いのもと、慈翠舘・明翠苑・華翠会館合同の総合防災訓練が行なわれました。

訓練は、「午後1時40分、明翠苑調理室より出火。明翠苑からのホットラインにて通報を受け、非常放送にて避難誘導をする。」という日中設定で行われました。それぞれ、協力をして怪我をすることなく避難することが出来ました。

次は、職員による消火・放水訓練です。実際に消火器や屋内消火栓を使用し、初期消火の注意点や消火器の使用方法を学びました。

最後に消防署より「想定外な事が起きてパニック状態になると思われる。まずは、現場の確認をして、避難誘導を行い、確実な点呼をすることが訓練として大切である。」との総評を頂きました。今後も万全に備えたいと思います。

新任職員紹介

ケアワーカー　田中　祐平

（平成27年4月採用）

困難に対してどう立ち向かえばいいのか分からなくなってしまった時、私に関わってくださった方は粘り強く何をすべきかを話して頂き、道を示してくださいました。何度もお世話になり何回もご迷惑をかけて、その積み重ねで現在の私があります。

介護関連に携わる母の生の声を聞いて興味を持ち、資格を取得するにまで至りました。まだまだ未熟ですが、少しずつでも皆さんのお力になれます様に頑張ります。

✻職員研修・会議

接遇マナー研修　6月12日
ストレスチェック制度研修　6月16日
メンタルヘルス研修　6月22・23日

✻7月の行事

日帰り入浴　7月1日
七　夕　7月7日
夏まつり　7月11日
誕生会　7月30日

●特別養護老人ホーム

明翠苑（めいすいえん）だより

石岡市半の木一一四八一一一
TEL〇二九九一二三一九六二〇

花木センターへドライブ

ドライブ

5月11日15日18日、6月8日の四日間にわたり利用者21名が職員付添いのもと美野里花木センターにドライブに行きました。

四日間とも天候に恵まれ最高のドライブ日和でした。

花木センターではソフトクリーム、大判焼きなど好みのものを買って召し上がり、お花を観賞されながら談笑されたり楽しいひと時を過ごされました。又、お土産でアジサイ・アサガオの苗を買った方がいて、苑の中庭に植えました。毎日、職員と一緒に水やりをして育てています。

利用者の方からは、「楽しかった」「もっとお花を眺めていたかった」「天気が良くて気持ちよかった」との声が聞かれ帰苑されてからもドライブの土産話を嬉しそうに話して、聞かせてくれました。

これからも皆さんが楽しく笑顔になれるよう努めてまいります。

新任施設長挨拶

特別養護老人ホーム明翠苑
施設長　松田順一

特別養護老人ホーム明翠苑の施設長に7月16日付で就任いたしました。同法人の救護施設慈翠舘からの異動となります。引き続きよろしくお願い申し上げます。

日本はご存じの通り急速に少子高齢化が進んでおります。介護保険制度も16年目に入り、これまで様々な見直しがされてきましたが、それに伴い明翠苑も変化を遂げてきました。

明翠苑は設立から35年目を迎えております。これまで培ってきた経験と知識を活かしつつ、将来を見据えた施設運営を行なって参りたいと考えております。利用者の皆様には、お一人おひとりに合ったきめ細かな介護サービスが提供できるよう、職員一同力を合わせていきたいと思います。

今後ともご理解ご支援賜りますようよろしくお願い申し上げます。

ふぁみりー通信

6月の出来事

6月1日　座談会で気温が上がってきているので水分を多く摂取するよう話しました。

6月11日　滴翠苑レクリエーション大会が行われ明翠苑から利用者3名職員4名が参加されました。

午後は、ふらんす亭喫茶を実施しました。

6月18日　慈翠舘、明翠苑、華翠会舘合同で総合防災訓練を行いました。

6月24日　ふらんす亭の食事では、卵丼セット、焼き餃子定食、茄子とトマトのスパゲティーセット、サンドウィッチセットから選んで召し上がって頂きました。

明翠苑ニュース

（6月分）

面　会　99件　延157名来苑
外　出　2件
ショートステイ　6名　延101日利用
ボランティア
　売店ボランティア　1名
　6月3，17日
　サッシ戸清掃ボランティア　7名
　（水戸信用金庫下館支店）6月13日
研　修
　接遇マナー研修　6月12日
　ユニットリーダー研修
　6月29，30日

明翠苑の「日常あ・れ・こ・れ」

合同総合防災訓練

6月18日慈翠舘　明翠苑　華翠会舘合同で消防署と防災業者立会いのもと総合防災訓練を実施しました。

当日は初期消火をしたが炎が燃え広がってしまったという設定で行いました。

これと同時進行でホットラインで通報訓練を行いました。

毎月明翠苑では避難訓練を実施している効果もありスムーズに避難誘導を行うことができ消防署の方からお褒めの言葉を頂きました。

消火訓練では消火器と屋内消火栓を使用し職員が消火訓練を行いました。

職員の消火訓練を見学された皆さんからは「頑張れ」「上手に火を消火できたね」と温かい言葉と拍手を頂きました。

職員一同これからも災害がおきた際スムーズに避難誘導・消火活動ができますよう努めてまいります。

●デイサービスセンター

華翠会館だより

石岡市半の木一一四八〇
TEL〇二九九―二三―八二〇〇

滴翠苑レクリエーション大会に参加

デイサービス日誌　6月10日（水）

参加人数　7名（男2名　女5名）
送　　迎　往き 8:30　帰り 16:00
昼食のメニュー　御飯、鮭の照り焼き、長芋と鶏肉の煮物、中華サラダ、フルーツ（もも缶）
機能訓練　嚥下体操、リハビリ体操
レクリエーション　運動　クッキング

今日は、人参蒸しパンを作りました。利用者3人で分担し、粉を混ぜる人、人参をすりおろす人、協力して器に入れ蒸し、食べる直前に飾り付けをしました。皆さん「おいしく作ってくれてありがとう御苦労様でした。」と笑顔で完食しました。

デイサービス日誌　6月11日（木）

参加人数　4名（男0名　女4名）
送　　迎　往き 8:30　帰り 16:00
昼食のメニュー　御飯、鶏肉のトマトソース煮、切干し大根の土佐煮、辛しマヨネーズ和え
機能訓練　嚥下体操、リハビリ体操
レクリエーション　散歩

滴翠苑レクリエーション大会に2名の利用者が参加しました。「釣っ子ゲーム」「ペットボトルボウリング」等を明翠苑チームとして頑張って行いました。結果3位になれ、とてもうれしく楽しく過ごす事が出来ました。お昼の手作りお弁当おいしく頂きました。

デイサービス日誌　6月18日（木）

参加人数　5名（男1名　女4名）
送　　迎　往き 8:30　帰り 16:00
昼食のメニュー　いなりちらし寿司、すまし汁（そうめん）しら和え、フルーツ（メロン）
機能訓練　嚥下体操、リハビリ体操
レクリェーション

午後から防災訓練が行なわれました。突然非常ベルが鳴り、「火事だ」との声とともに苑からたくさんの方が避難して来ました。華翠会館の皆さんも無事避難しました。その後、慈翠舘・明翠苑・華翠会館の職員による消火器や消火栓を使った消火訓練を行ないました。

文芸コーナー　短歌

なげしより　見おろす母は　まだ若く
老いゆく吾を　いつも見て居る

何人も　老いにさからう　すべはなく
心に楽し　泉わかさん

一日を　楽しくめんどう　見てくれる
職員さんに　いつも感謝す

華翠会館利用者　小島せん

明翠苑居宅介護支援センターだより

石岡市半の木一一四八一一一
TEL〇二九九―二三―九六三四

水分摂取の注意点

梅雨が明けると本格的な夏になり、熱中症の発生に関するニュースが毎日のように聞かれます。特に高齢者が熱中症にかかりやすいといわれるのは理由があります。それは暑さなどの感覚が鈍くなるためで、閉めきった室温の高い部屋にいても暑さに対する感覚がなく、気付いたときには熱中症にかかっていたということがあるのです。

熱中症の症状は口の渇き・頭痛・吐き気・めまい・皮膚の乾燥・体温上昇・だるさ・尿量の減少などがあります。

熱中症の症状のひとつ〝脱水〟は体の中から水分が失われる為に起こります。認知症高齢者の場合は判断力も低下し、体の異変に対する自覚も難しくなってくるため、家族が注意して水分の摂取を促すようにしましょう。脱水が進行すると、うろうろ動き回る・意味のわからないことを話す。いるはずのない人や物が見えるなどのいつもとは違う症状が急に出現することもあるのですが、脱水が原因であることは見落とされやすいので注意が必要です。

ところで、あるテレビ番組で司会者が「お年寄りは脱水症状になりやすいので毎日2リットルの水を飲むこと」と言っていたのを実践していた八十代の女性が水分の過剰摂取でうっ血性心不全を発症。治療のため水分を減らしたことで腎不全、薬の副作用による難聴と次々に発症したとして、その司会者が提訴されるという事態に発展しているのをご存知でしょうか。

身体のためにと実践していた健康法で逆に健康を損なってしまう結果になり、その憤りを解決するのが訴訟という方法だったのでしょうが、脱水にならないようにとの親切心が仇になってしまったことを思うとやりきれない気持ちです。ただ思うのは、人は皆同じではなく、すべきことも必要とするものも違うのだということなのでしょう。

ケアマネジャー　井川　由美子

私のMENU（メニュー）

☆フルーツ寒天

（エネルギー　1人分 65kcal）

簡単に出来て見た目も涼しげな夏らしいデザートです。
フルーツは好きな物と変えても良いと思います。

●材　料（8人分）

粉寒天4g／砂糖30g／水とみかん缶シロップで500cc
みかん缶1缶／キウイフルーツ1個／パイン缶、桃缶等2切

●作り方

①みかん缶を開けシロップと中身を分ける。シロップに水を足して500ccにし、粉寒天を入れ火にかける。沸騰させ寒天が溶けたら砂糖を加える。
②キウイフルーツは皮をむき、いちょう切りにする。パイン缶は一口大に切る。
③①の液を型に流しフルーツを色どりよく入れ、冷蔵庫で冷やし固める。

明翠苑 管理栄養士　飯田仁美

今月のことば 5

千万人といえども 吾往（ゆ）かん（孟子）

自ら省みて心にやましいところがなければ、たとえ千万人が反対しても信じた道を進んでいこう。
困難を克服して信念を貫き通そうという決意の表明。

ご利用をお待ちしています

養護老人ホーム　滴翠苑
救護施設　慈翠館
特別養護老人ホーム　明翠苑
特別養護老人ホームユニット型　明翠苑
デイサービスセンター　華翠会館
明翠苑居宅介護支援センター

職員募集中　詳しくはホームページ又は施設へご連絡下さい

医療法人高木医院

TEKISUIKAI

社会福祉法人　滴翠会　http://tekisuikai.or.jp/